



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

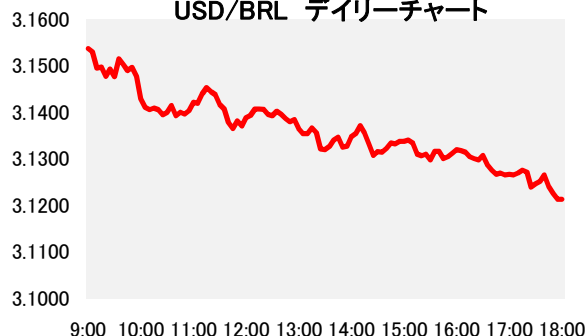
			7月14日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1800	3.1820	3.1570	3.1490	3.1210	-0.0280
	BRL/JPY	Spot	35.39	35.39	35.51	35.55	35.85	+0.30
	EUR/USD	Spot	1.1470	1.1477	1.1555	1.1515	1.1631	+0.0116
	USD/JPY	Spot	112.53	112.62	112.05	111.94	111.88	-0.06
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	8.622	8.599	8.576	8.539	8.457	-0.082
	Future	1Year(p.a.)	8.436	8.432	8.397	8.352	8.289	-0.063
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.174	2.219	2.203	2.175	2.119	-0.056
	USD	1Year(p.a.)	2.348	2.357	2.330	2.309	2.306	-0.003
株式	Bovespa指数		65436	65212	65338	65180	64938	-242
CDS	CDS Brazil 5y		223.82	221.58	221.54	216.24	211.14	-5.11
商品	CRB指数		176.284	175.879	176.878	178.656	178.398	-0.26

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

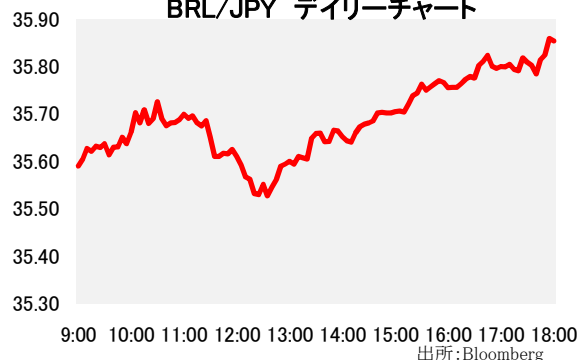
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	-0.10%	-0.18%	0.16%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	2.87%	2.78%	3.52%
CNI産業信頼感	--	50.6	51.9
(米)新規失業保険申請件数	245k	233k	248k
(米)失業保険継続受給者数	1949k	1977k	1949k
(米)フィデラルワイド銀景況	23.0	19.5	27.6
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	47.6	47.0

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	燃料にかかる税金を引き上げる。
----------	-----------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1500で寄り付いた後、直ぐさま日中安値となる3.1540を付けた。その後、トランプ米大統領のロシア疑惑捜査拡大を巡る報道からレアルは上昇。また、伯中銀が4.15億ドル相当のドル売りスワップポジションのロールオーバーを実施したことを受けてレアルは堅調な動きが続いた。引けにかけて日中高値となる3.1200を付け、結局3.1210でクローズ。レアルは5日間でドル対比、新興国通貨の中で最も買われる展開となった。
- 本日発表されたインフレ指数が予想を下回ったことを受けて先物金利が続落。来週のCOPOMでは100bpsの利下げを予想する市場参加者が大半となった。
- ボベスパ指数は2日連続下落。金属を中心とした素材銘柄が大幅に下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。